

企業の皆様へ

現場実習のお願い

意欲・態度や能力を育てる教育

勤労観・職業観を育てる教育

可能性を広げる教育



社会経験を積んでいくための実習の場所をさがしています

- 学習活動の一環として、実際の産業現場等で働く体験をすることを目的とした実習です。
- 事故、ケガ、企業へ損害があった場合、学校の保険制度で対応させていただきます。
- 現場実習は雇用ではないので、賃金や交通費の支払いは必要ありません。

■ 福岡県立直方特別支援学校 ■

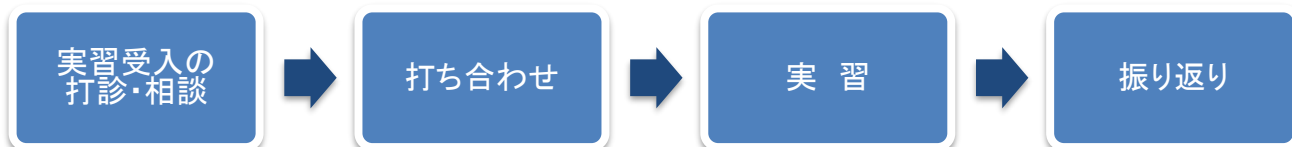
〒822-0007

直方市大字下境410-2

TEL 0949-24-5570

FAX 0949-24-5508

「実習の流れ」～現場実習は主に次のような流れですすすめていきます。



実習期間

○ 前期 6月（2週間） 後期 9月末から10月（2週間）

対象者

○ 知的に障がいがある生徒（本校高等部）

* 知的障がいには、明確な定義がありません。年齢に比べ、学習面や社会生活能力が低く、日常生活に支障が生じて何らかのサポートが必要な状態にある人です。しかし、何もできないというわけではありません。経験を積んでいく中で、改善できたり、自分でできることが増えていっていきます。

知的障がいの職業的課題の一例

- ・ あいまいな表現や、抽象的な表現が苦手
（指示書や見本を提示するなど、具体的な説明だと伝わりやすくなります）
- ・ 一度に複数の指示があると、対応がむずかしい場合がある
（一工程ずつ伝えると、理解しやすくなります）
- ・ 仕事を習得するまでに時間がかかる
（時間は要しますが、少しずつ覚えていくことはできます）
- ・ 臨機応変な対応が難しい
（変更などが分かっていたら、あらかじめ伝えると対応しやすくなります）

「業務の具体例」

- ・ 毎日、定期的に発生する仕事
【例】郵便物の収配送、コピー、清掃、シュレッダー
 - ・ 同じ作業を繰り返すことが多い仕事
【例】製品の簡単な組立・検品、商品の袋詰め、荷下し、出荷作業
 - ・ 『内容・方法・場所』が一定の仕事
【例】洗濯・乾燥、仕分け作業
 - ・ 反復する仕事
【例】リサイクル品等の分別作業
- * 単純・反復作業に根気強く取り組むことができます